

2016 年度決算の概要及び 2017 年度事業計画の概要、 中期経営計画の概要 (2017 年度～2020 年度) 説明会 質疑応答

Q 2017 年度の加入計画は 3 万件の純増となっていますが、単体の売上高が前期と比べ約 5 億円の減収となる理由を教えてください。

A 2016 年度は特殊要因として、4 年に一度のサッカーの祭典「UEFA EURO 2016™ サッカー欧州選手権」等の放送があったことから、広告放送収入が例年と比べ増加したことによるものです。

Q 中期経営計画において、毎年 5 万件の正味加入件数純増を計画されていますが、どのような戦略で達成を目指していきますか？

A 当社はお客さまの視聴スタイルの変化やメディア業界の変化の影響等により、従来通りコンテンツをお客さまに訴求するだけでは、今後、純増を継続することは厳しくなると考えております。当社が継続的な成長を維持しながら、これからの 10 年を戦うためには、WOWOW らしさを貫いた徹底的なコンテンツの差別化を行なうことに加え、お客さまとのコミュニケーションの改革が必要だと考えております。具体的にはお客さまに当社の「WEB 会員^(※)」になっていただき、お客さまとのデジタルコミュニケーションを強化すること等が重要となります。デジタルコミュニケーションを通じて、お客さまをより深く理解して、お客さまのニーズに的確に応え、エンゲージメントを高めていくことで、正味加入件数純増につなげていきたいと考えております。

(※) WEB 会員規約に同意頂き ID を保有頂いている顧客のこと *無料で登録可能

Q 中期経営計画において、2018 年度の経常利益が大きく減少する理由を教えてください。

A コンテンツ強化費として、2018 年度以降年間 20～40 億円規模の費用増加を見込んでおります。具体的には、オリジナルコンテンツ強化やネット同時配信の開始に伴うコンテンツ権利処理費用となります。また、マーケティング改革費として、年間 5～10 億円を見込んでおります。

Q 2020 年開始予定の 4K 放送サービスの価格戦略はどのようにお考えでしょうか。

A 現在、サービス内容は検討中であるため、回答は差し控えさせていただきます。

Q 2017 年度以降の減価償却費の推移を教えてください

A 2018 年ネット同時配信、2020 年 4K 放送開始に向けて、設備投資を今後行なう計画です。詳細なスケジュールや具体的な費用内訳の公表は、控えさせていただきますが、中期経営計画において減価償却費は徐々に増えていき、2020 年度には約 30 億円となる見込みです。